



## 住みやすい町を目指して... ④3

# 自然豊かな地域で安全・安心

松田町消防団第7分団 分団長 古谷 竜仁りゅうじさん(虫沢在住)

消防団は、地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し住民の安心と安全を守るという重要な役割を担います。消防団の活動は消火だけではありません。実際にどのような所で活躍しているのか、どのような役割を持った組織なのかをご紹介します。

消防団の活動としては、消火活動、救助活動、搜索活動、水防活動、防火・啓発活動などがあり、年間を通して活動しています。出初式の際に、消火活動の基本動作訓練となる消防操法をお披露目することが恒例となっております。分団員一丸となり練習に励んでいます。



消防操法(令和2年消防出初式)

現在、松田町には7つの分団が設置されています。第7分団は、寄地域の虫沢、田代が管轄エリアで、活動拠点となる詰所を虫沢地域に有し総勢16名が在籍する分団です。寄地域は、丹沢の山々に囲まれ清流が流れる自然豊かな地域ですが、その一方で有事の際には、地域のことをよく理解していなければなりません。過去の消火活動では、消火栓などの設備がない場所

での火災では、河川からホース40本連結して、消火したこともありました。遭難救助隊の搜索活動では、隊を編成し、危険な山や谷を搜索するため体力と山を熟知していなければならない為、日頃から点検や訓練をしなければなりません。近年、地球温暖化の影響でゲリラ豪雨、台風

の巨大化により、今までにない自然災害が発生しています。寄地域でも土砂災害が発生しています。こうした中で、消防団は、出動しなくてはならないので、分団員には、安全確認をしっかりとしてから現場に行くように日頃から伝えています。今後起こりうる大規模災害に備え、規律を重

んじながらも、団員相互が融和し、協調性を高めながら、地域の防火・防災リーダーとして地域住民の皆様と信頼関係を築いていくことが最も重要と考えております。これからも、地域の安心・安全のために一層7分団の充実強化を図り、郷土愛・人の和を軸とし誠心誠意努力を重ねて行く所存であります。

消防団活動にご支援、ご協力をお願い申し上げます。

※「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体が、このコーナーに掲載を希望される場合は下記までご連絡ください。

### 第4回定例会は12月2日(水)開会 新型コロナウイルス対策のため 傍聴は10席となっております。発熱等症状がおありの方はご遠慮ください。

議会広報広聴常任委員会  
委員長 南雲まさ子  
副委員長 唐澤 一代  
委員 古谷 星十人  
委員 田代 実  
委員 飯田 秀孝  
委員 大館 秀孝

また、一般質問のみの試験段階ですが、録画配信の見込みが立ちましたので、配信の際はご視聴ください。(飯田)

一向に収まる気配を見せない新型コロナウイルス感染症予防を継続しながら盛り沢山の9月定例会でした。令和元年度の予算に対する使われ方の審査(決算)が主でしたが、今回は松田小学校建設事業の継続費、松田町公園条例等の付託案件の審査なども行われ、公園条例では公園機能を維持しながら町財政を考慮する難しい審査内容で、議員も大いに悩みました。

